

湯浅町青少年健全育成標語 「ふれあい標語」に4名が入賞

湯浅町青少年健全育成町民会議が主催する「ふれあい標語」に1年生が取り組み、応募した結果、4名の生徒が入賞しました。

10月13日には、同会議の平林宗樹会長が来校し、入賞者の表彰



式が行われました。表彰後、平林会長が「今回の標語作成、入賞を機会として、これまで以上に、家族や地域の人たちとのふれあいを大切にし、きずなを深めていって欲しい。」と述べられ、本校大西校長は「標語への応募の機会をいただきありがたい。本校は地域との繋がりを大切

に考え教育活動を行っているので、今後もこの取組を続けていきたい。」と述べました。入賞者も、家族や地域の人々とのふれあい、繋がりを一層深めていきたいという思いを共有していました。

準特選 加藤 樹(1年2組)

「あいさつは 心のとびらを 開ける鍵」

入 選 井川千愛(1年5組)大浦美羽(1年3組)阿波光樹(1年4組)

